

県内の中学校で進路を考えるシンポジウムに参加



自衛隊埼玉地方協力本部は六月十六日（土）、上尾市立上尾中学校で行われた職業紹介特別授業「進路を考えるシンポジウム」に参加した。このシンポジウムは、外部の講師の体験談を聞くことで生徒の仕事への興味関心を広げるとともに、勤労観や職業観を育成することを目的とするもので、様々な分野で働く十九名が講師として職業紹介を実施した。

埼玉地本からは広報室長の二瓶立行一等海尉が「防衛省自衛隊とは」をテーマに、職業としての自衛隊の任務や職種、そして自衛官として勤務する中でのやりがいについて経験談を交えながら話した。生徒達はうなずきながら今まで知らなかった自衛官の仕事の魅力などの話しに聞き入っていた。

また、聴講していた父兄からは、現在の流動的な国際情勢と今後の動向についての質問が多くあり、その関心の高さが伺えた。

自衛隊埼玉地方協力本部は様々な機会を通して、防衛省・自衛隊を将来の職業の選択肢のひとつとして理解していただけるよう今後も努力していく。

「埼玉県三芳町演奏会」を支援



自衛隊埼玉地方協力本部は、平成三十年六月二十三日（土）陸上自衛隊第一音楽隊が行った「三芳町演奏会」を支援した。

三芳町で初めて行われる自衛隊の演奏会ということで、公募抽選をしたところ予定数を大幅に超える応募があり、当日は雨天にもかかわらず満席の来場者を迎えてのコンサートとなった。

演奏会はテンポの良い行進曲「雷神」から始まり、2部では有名な讃美歌「アメイジング・グレイス」、ディズニー「ライオン・キング・メドレー」など幅広いジャンルの楽曲が続いた。また、「昭和エントメ歌謡史」では先任上級曹長が昭和の有名なエンターティナーに扮する場面もあり、圧巻のパフォーマンスで聴衆を沸かせた。

約二時間の演奏がアツという間に過ぎ、コンサート後には「素晴らしい演奏で涙が出ました。」などの賞賛の声がたくさん寄せられた。演奏会には埼玉地本のマスケットキャラクター「サイポんりく」も参加し、開演までの待ち時間や演奏間の休憩時に、子供達とふれあい写真撮影に応じるなどコンサートを大いに盛り上げた。

埼玉地本は、今後も埼玉県内のイベントを積極的に支援し、自衛隊への理解促進に尽力していく。